



平成30年11月6日

各位

上場会社名 株式会社 アイ・テック
 代表者 代表取締役社長 大畑 大輔
 (コード番号 9964)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長兼経理部長 伏見 好史
 (TEL 054-337-2001)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,660	2,168	2,267	1,371	126.00
今回修正予想(B)	43,300	2,011	2,389	1,582	145.40
増減額(B-A)	4,640	△157	122	211	
増減率(%)	12.0	△7.2	5.4	15.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	34,971	2,094	2,272	1,569	138.50

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	76,000	4,100	4,300	2,600	238.96
今回修正予想(B)	80,640	4,100	4,300	2,600	238.96
増減額(B-A)	4,640	—	—	—	
増減率(%)	6.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	72,826	4,036	4,156	2,767	248.06

平成31年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,900	1,845	1,123	103.21
今回修正予想(B)	42,300	1,919	1,256	115.43
増減額(B-A)	4,400	74	133	
増減率(%)	11.6	4.0	11.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	34,235	1,881	1,323	116.81

平成31年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	74,500	3,500	2,130	195.76
今回修正予想(B)	78,900	3,500	2,130	195.76
増減額(B-A)	4,400	—	—	
増減率(%)	5.9	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	71,226	3,676	2,395	214.75

修正の理由

当第2四半期連結累計期間において、売上高につきましては、6月頃より鋼材の荷動きが急速に活発化してきたことに加え、コラム(角形鋼管)等を中心に鋼材市況も引き続き堅調に推移している事から、販売量・販売金額共に予想値を超えて大幅な増加となりました。また、鉄骨工事請負につきましても、工事進行基準の大型物件の進捗が堅調に推移した為、前回予想値を上回る見込みであります。また、営業利益につきましては製造コスト・物流コスト等の増加から、若干前回予想値を下回る見込みです。

通期の業績予想につきましては、鋼材の加工販売事業・鉄骨工事請負事業共に堅調に推移するものと予想されるものの、売上原価の上昇や物流コストの増加等が見込まれます。第2四半期連結累計期間の業績にあわせ、通期の業績予想を修正するものであります。

なお、個別業績予想につきましても同様の理由によるものであります。

(注)上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上